

**学校名** 行田市立南小学校  
**所在地** 行田市佐間1丁目25番4号  
**電話** 048-554-5555



## 1 本校の概要

本校は平成29年度から平成30年度の2年間に渡り、学校図書館支援事業を行田市で唯一実施している。行田市立図書館より支援員を配置していただき、学校図書館の施設の充実及び更なる児童の読書推進活動を職員と共に行っている。



## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書月間に係る取組

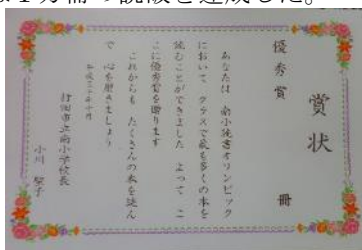
### (2) 実践の概要

#### ア 読書タイム・読書の宿題の計画的な実施

年度初めに、読書活動の計画を職員に周知した。毎月第一金曜日の朝の活動の時間における読書活動への取り組み方や、毎週金曜日は、読書の宿題を出すなど、家庭の協力も得ながら読書活動を推進していくことを職員と確認し共通理解しながら行っている。

#### イ 読書月間（読書オリンピック）の実施

毎年10月の1ヶ月間、読書活動に親しんだ後、全員に認定証を、またクラスで一番多くの本を読んだ児童には優秀賞を贈り、読書活動を啓発している。本校では、「読書1万冊を全校で読む」活動に取り組んでおり、読書月間での取組も合わせて、11月には1万冊の読破を達成した。



#### ウ 読書ボランティアによる読み聞かせ

年間10回、「お話玉手箱」の方による読み聞かせを行っている。全学年、お話に集中して本の世界に浸ることができている。



#### エ 学校図書館支援員による読書環境作り

学校図書館支援員の方と図書室の内装を季節感あふれる掲示物で模様替えをした。クイズ形式の壁面飾りやカラフルなポップなど、児童の興味・関心を引く工夫やアイデアを取り入れた環境作りを行っている。

#### オ 学校図書館支援員による読書活動「アニメーション」

本をツールとして、遊びの要素を取り入れ、「本って楽しいな。」「知らないことを知って楽しいな。」と思えるように、いろいろな仕掛けで本との出会いを演出する活動を行った。

#### カ 学校図書館支援員による「南っ子・本の総選挙」

南小の図書室にある本の中から、児童全員がお気に入りの本を選び、一番人気のある本の選出を行った。発表日には、自分の選んだ本が選出されているか、図書室にたくさんの児童が来室して発表を聞いていた。

#### キ 学校図書館支援員による貸出促進活動

支援員手作りによるユールヤータや、図書委員会との共同でおみくじを作り、本を借りた児童に渡し、児童の借りる意欲を高める活動を行った。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

ア 年間を通じて、本に親しむ機会が充実し、児童の図書室来室数が増加し、読書活動の啓発につながっている。

イ 学校図書館支援員の方との触れ合いをする中で、児童は、本の扱い方や選び方を学ぶことができている。

### (2) 課題

職員と学校図書館支援員の方との十分な打ち合わせの時間確保が課題である。国語科や社会科、総合的な学習の時間の図書利用が多いので、積極的に打ち合わせの時間をもちたい。